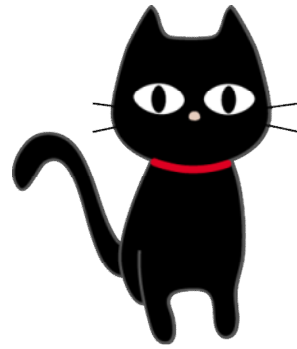


山猫タイムズ

第14号(平成24年12月26日)

発行：花巻市東京事務所



今年も一年、花巻のためにたくさんのお力添えを頂きましてありがとうございました。来る年も、皆さまにとって良い年でありますようお祈り申し上げます。(東京事務所は12月29日から1月3日までお休みさせていただきます。)

エーテルワインビーフ 改め「花巻黒ぶどう牛」 (12月4日)

エーテルワイン工場でワインの製造過程で発生するブドウの搾りかすを牛の飼料に混ぜ、牛肉のブランド化を目指していた県南振興局花巻農林振興センターは、21日に研究会を設立。8月に行われた試食会ではエーテルワインビーフと名付けていたが、今回の研究会設立で「花巻黒ぶどう牛」と命名。ブドウの搾りかすを牛に与えることで、飼料費の節減、肉質の向上、身体に良いとされるオレイン酸などの不飽和脂肪酸の増加など生産者・消費者それぞれへの利点を生かし、「花巻市内でしか食べることでできないビーフ」としてのブランド確立を。

語り継がれるもの・・・ (12月11日)

鎬(かぶら)八幡神社(東和町)の950年にわたる歴史をまとめた記念誌が発行された。神社は康平年間(1052~1063)頃、源義家が鎬矢を立てて戦勝祈願し、平定した後に社殿を建立したのがはじまりとされている。神社の由緒や増改築を記録した棟札など貴重な資料の写真、土沢地区に伝わる祭りや神楽など地域との繋がりを1冊にまとめ、次世代へ継承したいとの思いをつづっている。記録誌はA4判(54ページ)200部印刷し、残りは100部ほど。希望者には1冊2,000円で販売。

鎬八幡神社創建九百五十年記念事業実行委員会 小原茂志委員長(TEL 0198-42-2325)

絶対滑りません!!! (12月18日)

JR新花巻駅は、平成25年1月1日午前10時から、受験生用の縁起物「お守り砂」を無料で配布する。元日の朝、200個限定、毎年受験生に人気の企画で今回で7回目。袋に入っている砂は、「珪砂(けいさ)」という車輪のスリップを防ぐ滑り止めの砂で、釜石線を走る気動車に搭載されている。砂は市内の神社でお祓いを受けた後に配られる。

はなまき産業大博覧会

(12月16日)

花巻の魅力をまるごとお伝えするイベント「はなまき産業大博覧会」が12月14日～16日まで開催された。会場の市総合体育館内には、市内企業の事業内容を紹介するゾーン、昭和の町並みを再現した商業ゾーン、農林業や観光紹介するゾーンなど、意外と知らなかった花巻の魅力を発見できる展示パビリオン。勇壮な大迫あんどんまつりの山車やフラネタリウムが見れるドームも出現。



アネックス(第二体育館)を会場としたバラエティーステージでは、子供に大人気のキャラクターショーや鹿踊り、早池峰神楽などの郷土芸能、わんこそぼ全日本大会産業博覧会場所など、子供からお年寄りまで家族みんなが楽しめるイベントが開催された。



期間中、5万2千人もの来場者が花巻の産業を見て・触れて・体験し、改めて花巻の良さを感じるイベントになればと。

「ホームスパンの父」

(12月25日)

東和ふるさと歴史資料館で、ホームスパンの父とよばれる故及川全三さん(1892～1985)を紹介する企画展を開催中。足踏み式紡毛機や切れ端が貼られた見本帳、ホームスパンを産業へと発展させた功績を分かりやすく展示。企画展は2月3日まで。

18歳の決断

(12月25日)

花巻東高校の大谷翔平投手(3年)は、ドラフト1位指名を受けたプロ野球日本ハムファイターズの入団会見を行った。米大リーグ挑戦を表明していたが、指名後1ヵ月半に及ぶ球団側との交渉の末、日本球界を選んだ。エースで四番“二刀流”での活躍、チーム日本一への原動力へ。

***** information *****

「せたがやボロ市」

430年余り続く世田谷の伝統行事。

生活用品、骨董品、古着、復興支援物産展、植木市等々、様々な露店が約700店!

例年たくさんの方で賑わいます、昨年度は2日間で約36万人!

かなりの混雑なので、午前中のお買い物がおススメです。

花巻から「賢治最中本舗」「亀屋」「道興」が美味しいものをご用意して皆さまのお越しをお待ちしています。(通称「ボロ市通り」の世田谷信用金庫駐車場内に出店)

日時：平成25年1月15日(火)～16日(水) 9:00～20:00

※雨天実施

場所：世田谷区世田谷一丁目「ボロ市通り」周辺

東急世田谷線「上町」駅 または 「世田谷」駅下車

※例年、大変な混雑となっております。身の回り品には十分注意し、寒さ対策も忘れずに。

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。

発行：花巻市東京事務所 (気まぐれ発行)
東京都千代田区有楽町2-2-2 数寄屋橋大雅ビル3階
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

※不要な方はお知らせください。

